

鳥取大学医学部附属病院を受診の皆様へ 「院内心停止データレジストリーに関する多施設合同研究」について

(1) 研究の目的

当院では、院内での病状悪化を早期発見し治療できるように院内救急体制の整備に努めています。院内救急体制の充実のため、入院中に心肺蘇生が必要になってしまった患者さんのデータを多施設で収集し、上記の研究を行っております。この研究は、入院中の患者さんが急変した際に予期せぬ死亡につながるような臨床兆候等について明らかにすることを目的とし、皆様の今後の治療にも役立つことができると考えています。

(2) 研究対象について

承認日～2028年7月31日に当院に入院された方のデータを使用いたします。

観察項目：

患者基本情報：年齢、性別、入院日、主病名、担当科、併存疾患、小児患者のみ身長・体重および先天性心疾患の有無、入院時脳機能

RRS 起動前患者情報：バイタルサイン（体温、血圧、心拍数、呼吸数、意識状態）、酸素投与の有無、集中治療室滞在の有無、処置時の鎮静・麻酔の有無、手術の有無および手術情報、コードステータス

転帰：RRS 後 24 時間および 1 ヶ月後転帰、入院転帰、退院日および退院先、退院時脳機能

心停止基本情報：発生時刻・場所、緊急システム起動時刻、医師到着時刻、対応終了時刻

心停止前状況：院外心停止の有無、最終バイタルサイン、行われている治療（気管挿管・気管切開の有無、動脈圧ライン、人工呼吸器使用の有無、心電図および酸素飽和度モニター装着の有無、静脈路確保の有無、昇圧剤使用の有無）

心肺停止詳細：目撃者の有無、初期心電図波形、目撃者による心肺蘇生の有無、小児のみ脈拍触知の有無、心停止要因、併存疾患、胸骨圧迫・AED・除細動の有無、除細動条件、高度な気道確保の有無と時刻、アドレナリン投与の有無と時刻および投与量、不整脈薬の投与の有無（アミオダロン、ニフェカラント、リドカイン）、ECPR の有無と時刻

転帰：対応終了時のコードステータス、心拍再開の有無と時刻、蘇生終了時刻、病棟移動の有無

尚、本調査は純粋な調査研究であり、患者さんやご家族の方にいかなる利益・不利益が生じることはありません。

(3) 個人情報の保護について

この研究では個人を特定できるような情報は一切登録されませんが、登録情報は外部に漏洩することがないように慎重に取り扱われます。

(4) 利益相反について

本研究は日本集中治療医学会、日本臨床救急医学会より事務局運営資金の支援を受けて実施しています。両学会は研究結果および解析に関与しません。またレジストリの運営は関連学会からなる日本院内救急検討委員会 (In-Hospital Emergency Committee in Japan)により運営されています。その他、本研究の計画・実施において、研究結果及び結果の解釈に影響を及ぼす利益相反はありません。

(5) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。また我が国の院内救急体制充実のために定期的にレポートとして公表されます。その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心下さい。

※この研究の対象になられる方で、「ご自身のデータを除外してほしい」と望まれる方は、心肺蘇生が必要になった日から3ヶ月以内に下記問い合わせ先までご連絡下さい。ご自身が研究の対象になるかご不明な場合は下記問い合わせ先までご連絡下さい。お申し出のあった患者さんの情報は削除し、研究データとして使用することはありません。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

研究代表機関

聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター
住 所：〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1
電 話：044-977-8111 (代表)
担当医師：藤谷 茂樹 (PHS 81080)

問い合わせ先

参加施設名 鳥取大学医学部附属病院
住 所： 〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
電 話： 0859-38-6876
担当医師： 南ゆかり